

Rotary



国際ロータリー第 2630 地区東濃グループ
多治見西ロータリークラブ



Weekly Report

2016~2017 年度 第 51 期会長テーマ

『友情を深めよう！
仲間と感動するロータリー』

例会日 毎週 木曜日
例会場 産業文化センター
事務局 多治見市新町 2-23-4F
T E L 0572-25-5100
F A X 0572-25-5101
Email n-rc@joy.ocn.ne.jp
H P http://tajiminishi.jimdo.com
会 長 中島 竹壽
幹 事 加藤 真左子



10月の花（金木犀）

第 2438 回例会 2016 年 10 月 27 日

10 月は経済と地域社会発展月間
米 山 月 間

本日のプログラム

点 鐘

ロータリーソング 手に手つないで
四つのテスト

会長挨拶

出席・スマイル報告

委員会報告

幹事報告

卓 話 社会奉仕委員会担当
委員長 山口寛君「植樹のお話」

点 鐘



- ・ 11 月のロータリーレイト 1 ドル 102 円
- ・ ハイライトよねやま 199

I.G.M. (Cグループ) 案内

日時：11 月 10 日 18:00 場所：松正
リーダー 古田徳夫 サブリーダー 伊藤正雄
出席者 稲垣昇 松浦毅 篠田博文 加藤三紀
(R 情報) 大岩順子
(執行部) 齋藤 明 中島竹壽

岐阜東濃グループ I.M について

日 時：11 月 12 日 (土) 点鐘 14 時 30 分
場 所：セラトピア土岐 大会議室
※ 現地集合現地解散 懇親会は酒席です
基調講演 政治学者 ペマ・ギャルボ
「ボランティアリズムと国民総幸福度

(GNH) を考える」

中 島 竹 壽	齋 藤 明	加 藤 真 左 子
加 藤 健 治	山 口 寛	佐 藤 正
柘 植 途 始 江	服 部 賢 治	森 田 誠
佐 藤 八 郎	森 田 宏 治	柴 田 武 司
加 藤 三 紀	※ 緊急の場合は幹事まで	

ご連絡下さい。

着信書類

- ・ 共同募金への協力のお礼状
- ・ 2017~18 年度派遣学生追加募集案内

先週の記録 ● 出席報告

会員数 38名 免除者 3名 出席義務者 35名

出席者	欠席	出席率
30名	5名	85.71%

●スマイル報告 投函者 28名 金額 33,000円

ビジター 多治見リバーサイドRC 山本和彦君
メーカーカード提出(4名) 地区大会出席

山口寛 黒川公男 柴田武司 森田誠

結婚記念日の胡蝶蘭ありがとうございました。

美しくとてもよかったです。 大岩順子

先週の卓話

地区職業奉仕部門委員長 岩田勝美君



精密機械加工を手がける会社です。半導体製造装置に使われる精密部品の加工など、いわゆる“下請け仕事”が本業です。

08年秋のリーマン・ショックで設備関連の生産に急ブレーキがかかり、売上が激減。しかし、常に時代が求めている先端に行くことがわが社の方針です。「設備関連以外の何かを自社で作りたい」と考え始めました。柄のボタン操作で長さを自由に変えられる電動伸縮つえ「伸助さん」を開発発売。以降テレビなどで取り上げられ、一時は受注制限をかけるほど注文が殺到したヒット商品になりました。私の物作りは「困りごとの解消」です。人に喜んでもらうことです。ロータリーに入会してわかったことは人に喜んでもらうことが大切であること。会社での目的は利益をあげることですが、私はそれ以上にすべての社員が幸せになること、そのための手段が利益をあげることだと考えています。職業奉仕という言葉は全く真逆です。職業は自分のために、奉仕は人のため人を喜ばすこと。どうやって喜んでもらうか？お客さんに買って頂いて喜んでもらう→社会がよくなっていく→会社がよくなり大きくなる。常にお客様が何を望んでいるか考えることが大切です。(卓話より抜粋)

地区大会報告

初めての地区大会 柴田武司

その朝はいつもの言葉で始まりました。

「あ～昨夜も飲み過ぎたあ～」 ホテルの窓を開けた瞬間、清涼感じる高山の空気を全身に浴び今日の事を思い出しました。そうだ地区大会、会場へ行こう、頭の中で流れる♪My Favorite Things♪しかし会場に近づきスタッフの方々が目に入るようになり、少し緊張感、そして会場に着き、次々と集まって来るおびたしいロータリアンの仲間を見、一瞬『嗚咽る』開会時間が近づき、ざわつき一杯に

なるホール！「有名歌手のコンサートか？」ホールに響く点鐘の響き、静寂！しかしもっと驚かされたのは物故者への「黙禱」一瞬で千数百人が音の無い世界に来たような静寂。流石！ロータリアン凄い！そして諸先輩方々のお話を聴き、今回参加できなかった皆様が残念と感じました。地区大会はその開催場所で様々な特色が表れると伺いました。地区大会に参加していく事で貴重な体験を得られるし充実感も得られるのでは？ロータリアンとしての価値観もきっと養われていくでしょう。今回参加させて頂き感謝の気持ちでいっぱいです。



会員 山田正史君より 「地震保険の調査」

今後地震は、何時頃起きるのでしょうか知りたいものですね皆さん・・・地震の予知は出来るものでは有りません。何時起きても不思議ではありませんそして自分の命は自分で守るんだとの思いが必要です。皆さんはきっと火災保険には多くの方が入って見えると思います。地震保険は入って見える方がとても少ないなぜでしょうか？火災保険は被害が身近に考える事が出来るから、地震は何時起きるか解らんそんな保険にお金を出す事が出来るかと言われます。私は東北の地震と熊本地震で地震保険の調査に行きましたその結果上記のようなことが現実起きていました。とても残念で中には涙を出して悲しんでみえました。又逆に地震保険に入って見えた方々は、「良かった」の一言・・・

地震保険は国が関与しているので我々のような資格保有者が現場に出向き調査し結果は全て国に報告されます。この時全損、半損、一分損、無責と判断いたしますこれにより保険金が出ますが地震は被害が甚大となるため国が保険金を保障するので地震保険の破綻は決してありませんしとにかく復興を少しでも早く被災者の方々にして頂くために、建物被害調査してお金を早く出すことにつきます、そして他の保険とはその点の性質が異なります。皆さんが待っているため、私は未だに熊本地震被害の保険調査に出向しています。

11月10日(木) 定例理事会 3F 特別会議室
臨時総会 指名委員会